



第 1 回

鹿放ヶ丘を考える集い <資料>

～ 内 容 ～

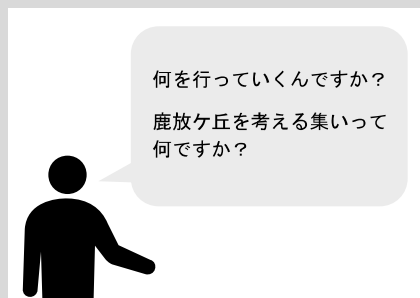
1. 今回の実施概要
2. 事業概要について
3. 参加メンバーの自己紹介
4. ワークショップ「鹿放ヶ丘の観光資源探し」
5. 集い、及び分科会メンバー構成（案）

1. 今回の実施概要

第1回鹿放ヶ丘を考える集いでは、事業全体概要の確認、参加メンバーの自己紹介、ワークショップ「鹿放ヶ丘の観光資源探し」、及び分科会メンバー構成の希望確認の計4点を行います。

1 事業概要の 確認・共有

本事業の目的や全体概要、及び実施内容について簡単に説明し、確認と共有を行います。



2 参加メンバーの 自己紹介

鹿放ヶ丘を考える集いの参加メンバーの顔合わせとして、まずは簡単な自己紹介を行います。



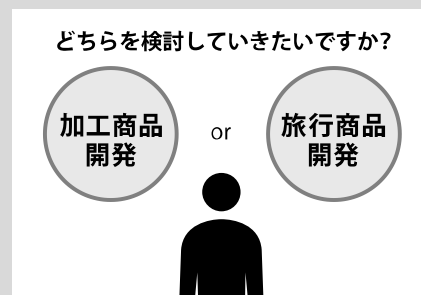
3 ワークショップ 「鹿放ヶ丘の観光資源探し」

鹿放ヶ丘の観光資源となりえそうなものを参加メンバーの皆さんで検討していきます。



4 分科会メンバー 構成の希望確認

食加工品検討分科会と旅行商品検討分科会のどちらかを選んでいただき、今後検討を進めていきます。



2. 事業概要について

●事業目的

本事業は、四街道市観光支援事業として、四街道市（鹿放ヶ丘）の有する資源の活用と、認知度アップによる交流人口の増加、新たな産業創出、また、それに伴う地域経済の活性化を目的としています。事業を進めるにあたっては、地域の皆さんの協力と合意形成を図りながら、各種取組を進めていく予定です。

●具体的事業内容

四街道市観光支援事業

①鹿放ヶ丘を考える集いの開催（当会）

鹿放ヶ丘地区の住民を中心に、地域の将来像や地域に関わる内容等について検討していきます。

②6次産業化についてのセミナーの開催

鹿放ヶ丘の地域資源を活用し、異業種の連携又は農業者等の参画等による6次産業化についてのセミナーを開催します。

③地域農産物を活用した加工品の開発（分科会として検討）

新たな農産物加工品の開発について、地域の関係者（生産者や飲食店、消費者など）からアイデアを紡ぎだし、試作品を2点完成させます。

④着地型旅行商品の開発（分科会として検討）

農業体験なども念頭に置いた着地型旅行商品の開発に向けた検討を行い、モニター調査による結果検証も踏まえながら、完成させます。

⑤鹿放人等の写真展開催

鹿放ヶ丘の開拓1世の方々やその家族、その他風景を題材にした写真展を3月上旬にふれあいセンターで開催する予定です。

⑥語り部の映像制作

戦後の激動期を乗り越えてきた開拓1世の姿や声を後世まで長く伝える語り部映像を制作する予定です。

⑦広報用サイト・SNS構築

本取組について、総合的に情報発信するための広報用サイトを立ち上げます。

●事業の進行スケジュール

月	鹿放ヶ丘を 考える集い	6次産業化 のセミナー	加工品 分科会	旅行商品 分科会	鹿放人等 写真展	語り部 映像	広報 用サイト
1	14日(木) 第1回 17:30-	14日(木) 第1回 18:30-	14日(木) 第1回 19:10-				
2	18日(木) 第2回 17:30-	18日(木) 第2回 18:30-	4日(木) 第2回 17:30-		撮影	撮影	サイト準備
3	17日(木) 第3回 17:30-		18日(木) 第3回 19:10-	モニター調査	広報・PR 準備	編集	サイト開設
4			17日(木) 第4回 18:30-	試食会調査	写真展 4-6日予定	一部動画活用	サイト充実化
と り ま と め							

3. 参加メンバーの自己紹介

本事業を効率的かつ効果的に進めていくため、様々な方々の協力が必要となります。
鹿放ヶ丘を考える集いの参加メンバーとして、まずは自己紹介を行い、メンバー間の
顔合わせを行いましょう。

①自己紹介

自己紹介は以下の4点について簡単にご紹介下さい。

- ・ お名前
- ・ 鹿放ヶ丘の好きなところ

- ・ 職業や所属など
- ・ 鹿放ヶ丘の観光資源

付箋にご記入下さい。
※右ページ参照

鹿放ヶ丘を 考える集い	ふりがな	
	お名前	
	職業・所属	
	<担当分科会> 	鹿放ヶ丘の 好きなところ



私の名前は●●です。
職業は■■です。
鹿放ヶ丘で好きなところは
▲▲です。
鹿放ヶ丘の観光資源は○△◇です。
よろしくお願いします。

4. ワークショップ「鹿放ヶ丘の観光資源探し」

鹿放ヶ丘の観光資源となりうるものについて検討していくワークショップを行います。鹿放ヶ丘地区の食素材や人、場所、イベントなど地域の目玉となるようなものを考え、出しあいましょう。

<手順>

1. 思い当たる観光資源を考える

鹿放ヶ丘にある様々なヒト・モノ・コトを食・観光にひもづけながら考えましょう。



2. 考えた内容を付箋に記入する

考えて、出された内容を付箋紙に簡潔に記入しましょう。



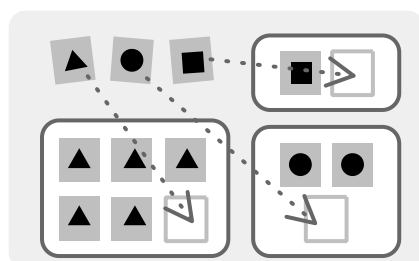
3. 記入した内容を発表する

自己紹介の際に、付箋紙に記入した内容を発表しましょう。
発表後、記入した付箋紙は事務局が回収致します。



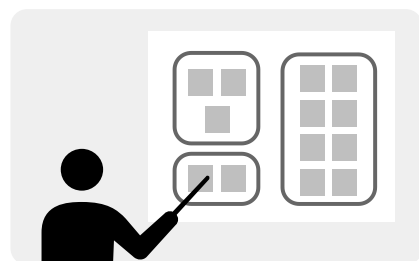
4. 全ての意見を同じ項目で整理する

全ての発表が終わったら、それらを項目分けして整理します。
(グルーピング作業)



5. 今回のまとめを発表する

今回出された内容を簡単に発表します。



5. 集い、及び分科会メンバー構成（案）

以下、集い及び、分科会メンバー構成（案）として、仮に事務局側で振り分けを行いました。最終的な分科会構成については、各個人のご希望を優先して、メンバー設定を行う予定です。また、事業推進に向け、今後必要に応じて、適宜追加していく予定です。

No.	項目	お名前	加工品開発 分科会	旅行商品開発 分科会	備考
1	区 長	佐藤 多智男		○	イチゴ
2	副区長	佐藤 満	○		次期区長
3	一世	加藤 昌司		○	語り部
4		宮島 仙三	○		養鶏・元麦作組合長
5		大場 典明		○	元養豚
6		西岡 愛子		○	酪農
7		阿部 良明	○		元製パン
8	二世	船津 守	○		園芸・市農業員会会長
9		高橋 雄治		○	園芸・観光農園
10		戸田 弘一郎	○		養鶏・鹿子太鼓
11		大澤 敏弥	○		野菜・太鼓
12		三石 浩	○		野菜・イチゴ
13		佐藤 恵子		○	元教員
14		藤森 則子		○	藤森和弘氏の代理
15	三世	俵 和芳	○		野菜
16		西岡 三千代		○	酪農・アート
17		若月 美沙	○		酪農
18	財団	大平 久		○	
19		中山 敏栄	○		
20		福本 由香里	○		
21	ふれあい センター	横山 直子	○		
22		程田 正己		○	
23		三石 彰		○	
24	市関係 その他	三浦 孝予	○		ぶどう
25		大橋 広史	○		鳥肉店
26		河野 春江	○		はるのガーデンオーナー
27		麦 関係者			うどん屋 麦 関係者
28		関端 克昌			JA 支店長
29		福田 泰敏			JA 常務 鹿放在住
30		大沼 範子	○		JA 女性部・鹿放在住
31		安孫子 幸子	○		
32		毛見 文枝	○		地域づくり
33		中溝 啓介			
34		古川 美之		○	
35		塩野 廣次		○	

※敬称略